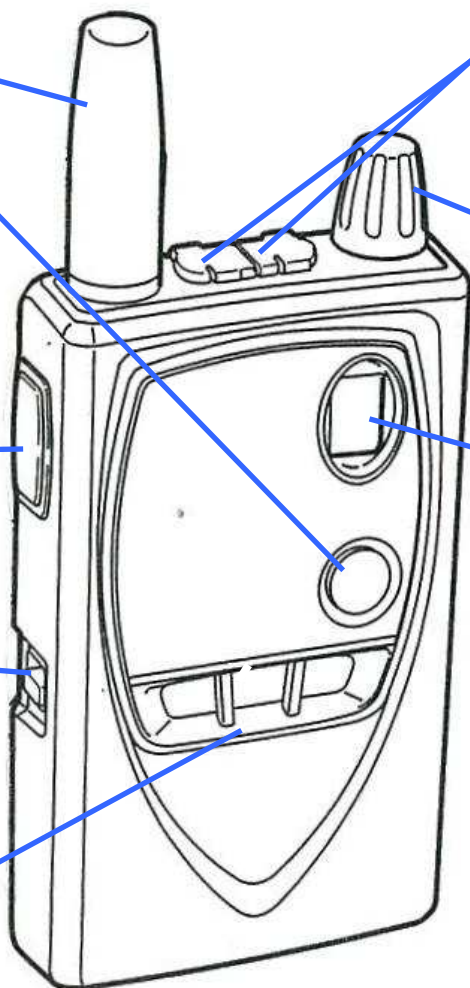
特定小電力トランシーバー

DJ-P9/P11

DJ-P9:シルバーボディー/ショートアンテナ
DJ-P11:ブラックボディー/ロングアンテナ

簡易マニュアル

交互通話用チャンネル設定

アンテナ
アンテナは外れません。

[ファンクション(ロック)]キー
各種設定に使用します。
※約 1 秒押すとキーロック(誤操作防止設定)を設定できます。 解除する場合も約 1 秒長押しします。

PTT(送信)ボタン
押しながら話します。
ボタンを離すと受信待ち受け状態に戻ります。

電源キー
上方向にスライドさせると電源が入ります。下方向にスライドさせると電源が切れます。

マイク/スピーカー
マイクは口元から少し離してお話し下さい。

イヤホン/マイク端子
イヤホンマイクやスピーカーマイクを接続する端子です。

ダイヤル
[音量/セットモード]キー
ダイヤルを回してチャンネルの変更、押して音量調整を行います。

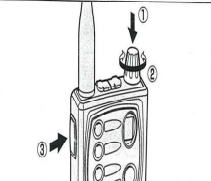
ディスプレイ
チャンネルや音量など各種設定内容が表示されます。

トランシーバーモードなどの単信通話時　単信チャンネル：レジャー9CH+ビジネス11CH

	チャンネル番号 従来機でのチャンネル表示	チャンネル番号 本機でのチャンネル表示
レジャータイプ 9チャンネル	1 ～ 9	1 ～ 9
ビジネスタイプ 11チャンネル	1 ～ 9 10 11	ポインタ+1 ～ ポインタ+9 (ポインタ点灯) ポインタ+0 ポインタ+11

点灯
(例) ディスプレイの「ポインタ」と「1」が同時に点灯すると、ビジネス1チャンネルを意味します。

①ダイヤルを押します。
→「v」→「o」→「L」→「音量値」が表示されます。

②ダイヤルを回して音量値を調整します。
→表示中にダイヤルを回すと、音量が増減できます。音量値は30段階（0~29）で増減できます。
③希望の音量値を選択したら、PTTキーを押します。
→通常の受信待ち受け状態に戻ります。

音量表示

段階	0~9	10~19	20~29
表示	0~9	ポインタ+0 ～ ポインタ+9 (ポインタ点灯)	ポインタ+0 ～ ポインタ+9 (ポインタ点滅)

●表示例

点灯　点滅

音量値9　音量値19　音量値29

チャンネルタイプの変更をする。
初期設定　DJ-P9：L(レジャー)　9ch ／ DJ-P11：b(ビジネス) 11ch
※b(ビジネス)タイプの場合、チャンネル番号の左上にポインタが点灯します。

① Fキーを押し、「F」の点灯中にダイヤルを 12 回押します。
⇒DJ-P9 では[L]が、DJ-P11 では「b」が点灯します。
⇒ディスプレイが『bt-Li』と表示されます。
② ダイヤルを回して、チャンネルタイプを選択します。
⇒チャンネルタイプは「L」「b」「A」のいずれかを選択します。
「L」：レジャータイプ 9ch
「b」：ビジネスタイプ 11ch
「A」：レジャー＋ビジネス計 20ch

ディスプレイの「ポインタ」と「1」が同時に点灯すると、ビジネス1チャンネルを意味します。

設定状態がわからなくなったときは・・・
リセット(初期化)をする。
① 電源キーを下方向にスライドして電源を切ります。
② F キーを押しながら電源キーを上方向にスライドして電源を入れます。
③ ディスプレイ表示が「-」の時に F キーを離すと、工場出荷状態(初期化)します。